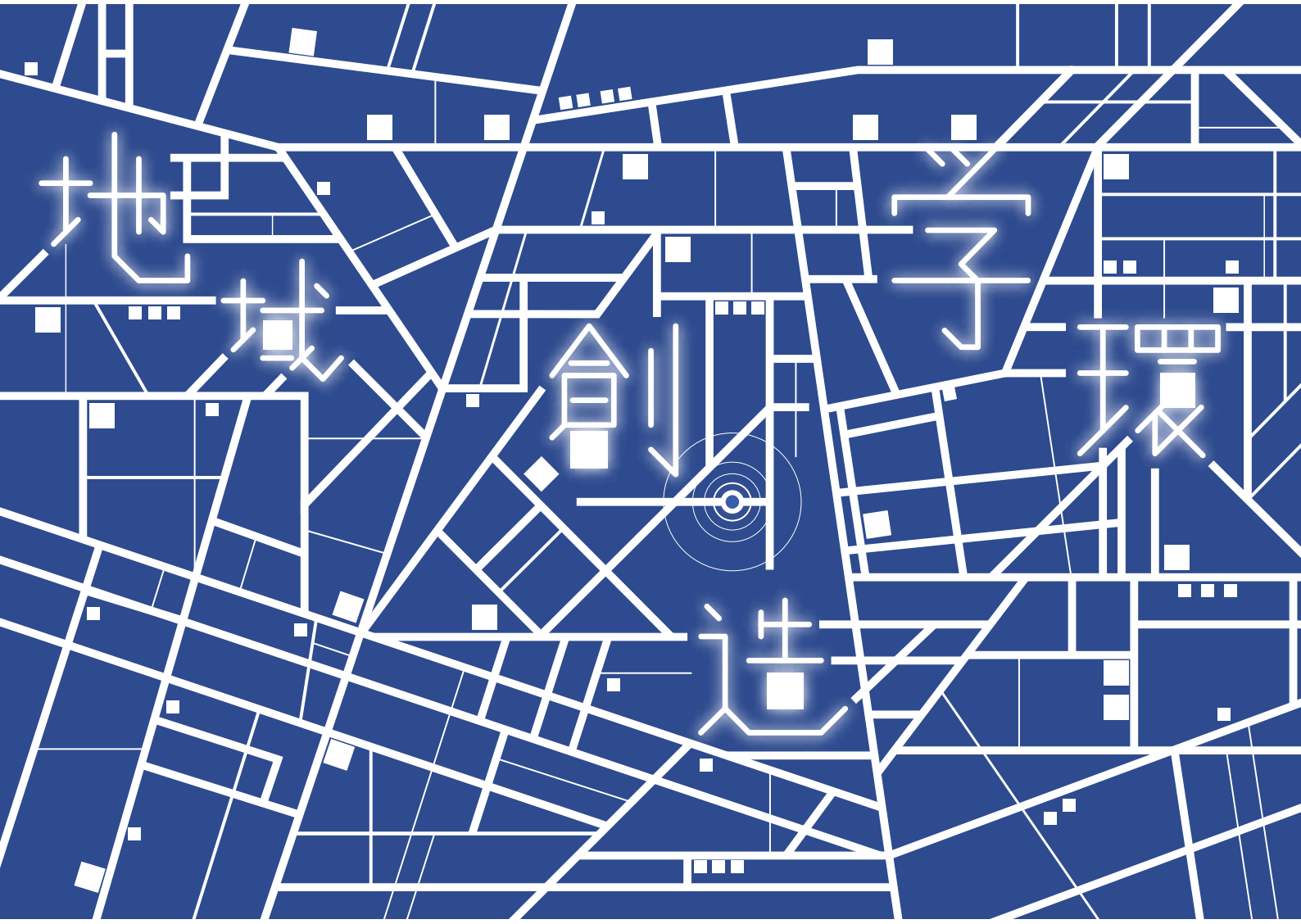
静岡大学

地域創造学環 2022

SCHOOL OF REGIONAL DEVELOPMENT



地域が抱えている様々な課題に取り組み
地域をより魅力的で、活力にあふれたものにできる
地域のクリエイティブリーダーを育成します。

静岡大学

学環とは

静岡大学地域創造学環（以下、学環）とは、静岡大学全体が有する教育研究資源を柔軟にかつ最大限に活用して、従来の学部の枠組みを越えることを可能にした新たな教育プログラムのことです。平成２８年４月よりスタートした、このプログラムでは、静岡大学の全ての学部（人文社会科学部、教育学部、情報学部、理学部、工学部、農学部）の授業を履修することができます。幅広い教養と高い専門知識を身につけながら、積極的に地域（フィールド）に飛び出して学んでいくことが学環の大きな特徴です。地域が抱える様々な課題と向き合い、その解決策を地域の人々と考えながら、より魅力的な地域社会の創造に取り組むことができる人材を育成します。

３つのコースで、地域のクリエイティブリーダーを育成します。

学環では、１年生の前学期で、フィールドワークの事前準備を行いながら、自分なりの地域へのアプローチ方法を考えます。その後、１年生の後学期から、３つのコースの中からそれぞれ自分の関心にあったコースを選択し、より専門性の高い知識とスキルを身につけていきます。
令和２年度から、学生の多様な学修ニーズに応えるため、文理融合系の３コースを１つにまとめて「地域サステナビリティコース」とし、より柔軟な領域横断型の教育サービスを提供しています。

入学後、1年後学期（10月）から、自由にコースを選択できます。

地域サステナビリティコース

地域における諸課題に主体的に取り組み、持続可能な地域づくりに貢献するリーダーを育成する。本コースでは３つの分野を設け、専門性を追求しながら地域のニーズに対応する。

地域経営分野

地域が直面する課題やニーズを把握し、地場産業や自然環境、食、歴史、文化など地域にあるさまざまな「資源」を発見、評価して活用することで、新たな地域の活動やビジネスを生み出すリーダーを育成する。

地域共生分野

高齢者、子ども、障がい者、外国人、貧しい人など、弱い立場に置かれやすい人々もともに生き生きと暮らし、活躍できる地域社会をつくるリーダーを育成する。

地域環境・防災分野

企業活動や人々の暮らしが環境に与える悪影響を減らすとともに豊かな地域環境を育み、また地域の防災力を高めることにより自然災害に強い地域社会づくりにも取り組む、地域の環境・防災リーダーを育成する。

アート＆マネジメントコース

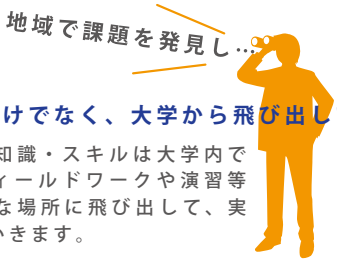
アートと社会を結ぶことによって、地域の抱える課題を解決するマネジメント力を持ち、地域文化の振興において中心的役割を果たしたり、美術・デザイン分野の創作活動を展開したりすることの出来るリーダーを育成する。

スポーツプロモーションコース

豊かな地域社会の創造に資する新たなスポーツ文化の担い手として、スポーツ産業の進展、健康スポーツの実践、スポーツの競技力向上など、スポーツ・健康分野から地域社会の環境及び人材教育をトータルコーディネートできるリーダーを育成する。

学環での３つの学びのポイント

学環では、地域（フィールド）が抱えているさまざまな課題に対処するための実践的な学習を積み重ねていくことで、学問を学びつつ、コミュニケーション力や主体的行動力など、実社会で必要な能力を育成します。　また、幅広く全ての学部の授業を履修することができることから、１年生後学期の早い段階から学生１人に対し２名（正・副）の「学びのアドバイザー」がつき、それぞれの学生に合ったオリジナルの授業計画作成をサポートします。



1 大学で学ぶだけでなく、大学から飛び出して学ぶ

基礎的な専門知識・スキルは大学内で学びつつ、フィールドワークや演習等で学外の様々な場所に飛び出して、実践力を養っていきます。

2 1年生後学期からコースを履修。全学部の授業を選択

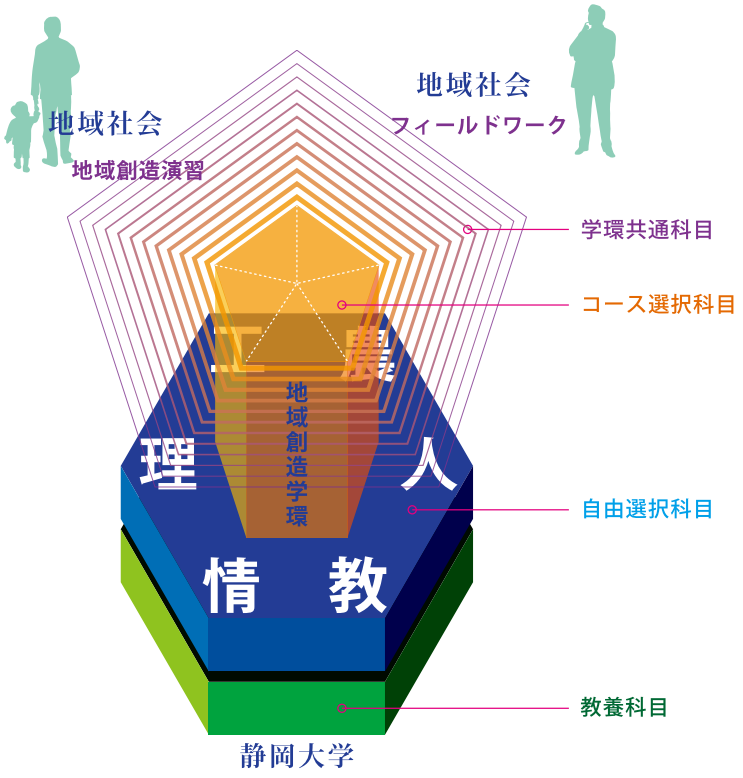
学生は入学後、1 年生後学期から、希望のコースを履修します。学環の共通科目と各コースの選択科目を履修するほか、本学全学部・学科の授業を選択できます。

3「学びのアドバイザー」が一人ひとりの学びをサポート

学生１人ひとりの希望と目標にそった授業履修プランづくり、コースや演習・フィールドワークの選択など、専任教員が学生の学びをきめ細かくサポートします。

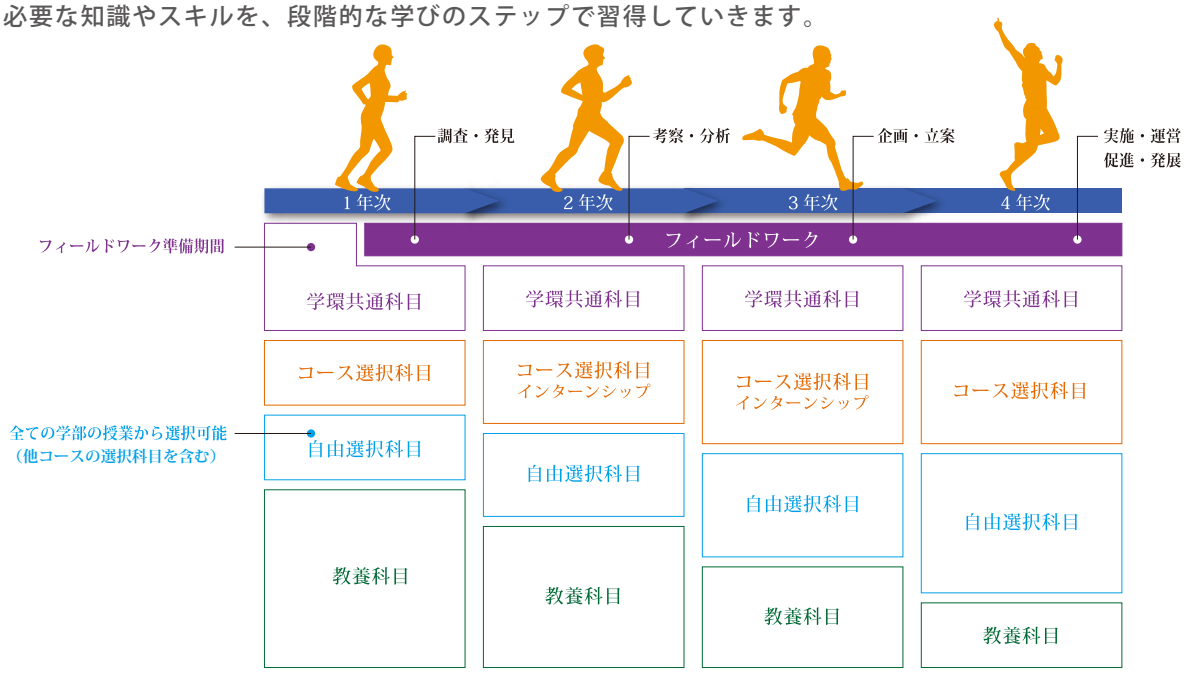
学びのイメージ

地域の調査や分析のための能力を養う「学環共通科目」や、各コースにおける専門的な「コース選択科目」を柱とし、学環独自の「フィールドワーク」・「地域創造演習」を学年ごとに積み重ねていく形で、全体のカリキュラムが組み立てられています。そして、幅広い教養と基本的な学習能力を身につけるための「教養科目」と、全ての学部の授業から選択できる「自由選択科目」が、その基礎になります。
この仕組みの中で、学びのアドバイザーにサポートされながら、学生一人ひとりが自分の個性に合わせたカリキュラムを組むことができるという点が学環の学びの特徴です。



４年間の学び

学環での４年間の学びは、学年ごとに次のように進んでいきます。
１年生後学期から始まるフィールドワークと地域創造演習（ゼミ）を中心に、地域の課題を解決するために必要な知識やスキルを、段階的な学びのステップで習得していきます。



学環共通科目とコース選択科目

学環共通科目、コース選択科目の具体例は次のとおりです。
「学環共通科目」は地域の調査や分析のための能力を養う基礎的な科目で成り立っており、
「コース選択科目」は各コースにおける専門性を高められるような科目で組み立てられています。

「各授業の内容を知りたい方は、コチラをご覧ください」

https://syllabus.shizuoka.ac.jp/
（シラバス検索サイト）

学環共通科目

- 地域創造概論
- フィールドワークⅠ
- フィールドワークⅡA
- フィールドワークⅡB
- フィールドワークⅢA
- フィールドワークⅢB
- 地域創造演習Ⅰ
- 地域創造演習ⅡA
- 地域創造演習ⅡB
- 地域創造演習ⅢA
- 地域創造演習ⅢB
- 地域創造演習ⅣA
- 地域創造演習ⅣB
- 地域づくりの課題Ⅰ
- 地域づくりの課題Ⅱ
- プレゼンテーション入門
- ファシリテーション入門
- 社会調査入門
- 統計学Ⅰ
- 地域創造特論Ⅰ
- 地域創造特論Ⅱ
- 地域創造特論Ⅲ
- 地域創造インターンシップⅠ
- 地域創造インターンシップⅡ

コース選択科目

地域サステナビリティコース

コース共通

- 社会科学情報処理
- 情報意匠論
- コミュニティ基礎論
- 地域連携論
- 地域社会と新聞
- 地域情報システム演習
- パブリック・ガバナンス論
- 都市計画論
- 農村福祉論
- 地域サステナビリティ概論
- NPO・ボランティア論
- 地域社会学
- 地域社会と福祉
- 質的地域調査法演習
- 量的地域調査法演習

地域経営分野

- 地域政策Ⅰ
- 地域政策Ⅱ
- 地域経営Ⅰ
- 地域経営Ⅱ
- 環境政策
- 都市環境デザイン
- コミュニティビジネス論
- 社会資本マネジメント論
- 地域環境政策論

地域共生分野

- 社会福祉
- 多元的共生社会論
- 環境共生と地域の社会学
- 地域社会と文学文化
- 発達臨床心理学（福祉心理学Ⅰ）
- 障害・福祉心理学（福祉心理学Ⅱ）
- 男女共同参画論
- コミュニティ心理学
- 健康・医療心理学
- 社会・集団・家族心理学
- 家族とジェンダーの社会学
- 仕事の社会学
- 消費者市民教育論
- 家族福祉政策論

地域環境・防災分野

- 生態学入門
- 生活の中の物理
- 地球科学
- 数値解析基礎
- 環境政策
- 環境社会学
- 環境と経済
- 自然遺産の保護と活用
- 自然災害学
- 地震防災
- 地域社会と災害
- 自然災害と現代社会
- 災害時におけるリスク危機マネジメント
- 実践からの防災行政論
- 公共施設デザイン論
- 静岡県の防災・減災と原子力
- 防災科学実習

アート＆マネジメントコース

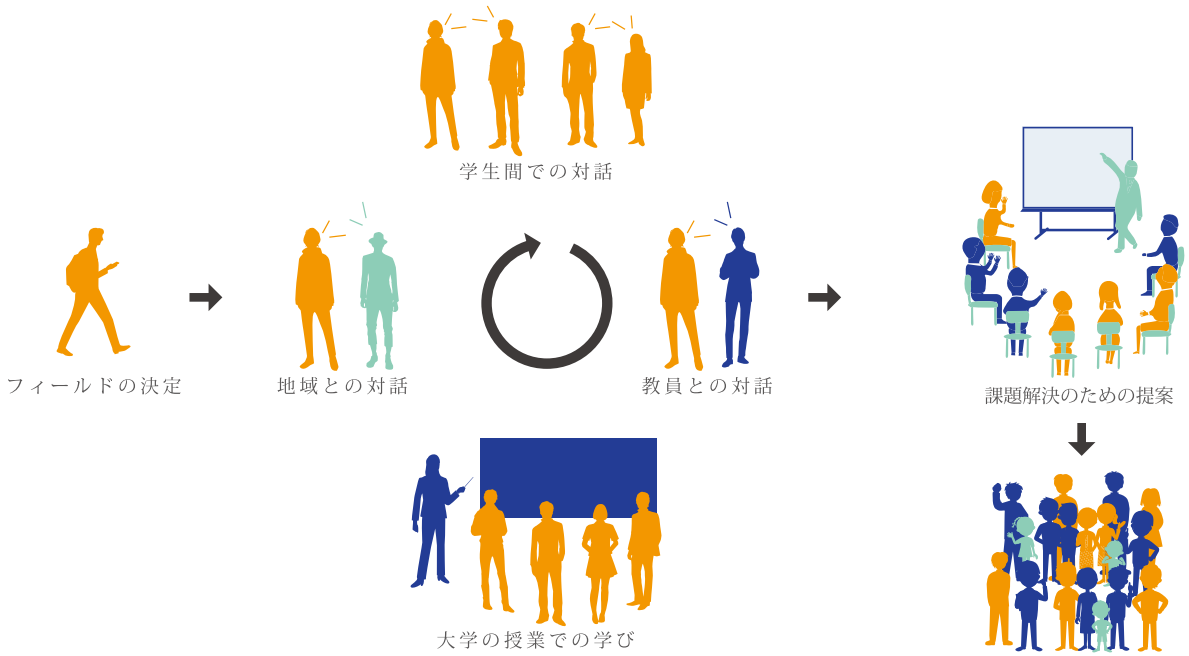
- アートマネジメント概論
- 情報意匠論
- 多元的共生社会論
- 絵画実践研究Ⅰ
- 絵画実践研究Ⅱ
- 絵画実践研究Ⅲ
- デザイン実践研究ⅠA
- デザイン実践研究ⅠB
- デザイン実践研究Ⅱ
- デザイン実践研究Ⅲ
- 彫刻実践研究Ⅰ
- 彫刻実践研究Ⅱ
- 文化施設概論
- 文化施設各論
- 美術史研究Ⅰ
- 美術史研究Ⅱ
- 文化政策論
- 演劇文化論
- アートマネジメント各論
- 音楽文化論
- アートマネジメント特論
- 文化施設管理運営演習
- 芸術鑑賞演習
- ワークショップ演習

スポーツプロモーションコース

- スポーツプロモーション論
- スポーツパーソンシップ論
- スポーツマネジメント論
- スキー演習
- 体育・スポーツ測定学
- スポーツ栄養学
- 体育・スポーツ経営学
- 体育・スポーツ心理学
- 運動生理学
- 運動生理学演習
- トレーニング論
- ニュースポーツ演習
- スポーツメンタルマネジメント
- スポーツテーピング演習
- 体育・スポーツ社会学
- スポーツバイオメカニクス
- スポーツマーケティング論
- スポーツ医学
- コーチング論

フィールドワークとは

学環では、地域課題を解決する能力を育むために、１年生後学期から静岡県内のフィールドで、継続的にフィールドワークを行います。教員のアドバイスを受けつつ、地域の方々と交流しながら、地域の課題や資源を発見・探求し、課題解決のための提案をするとともに、場合によっては地域の方々とともに解決に取り組みます。

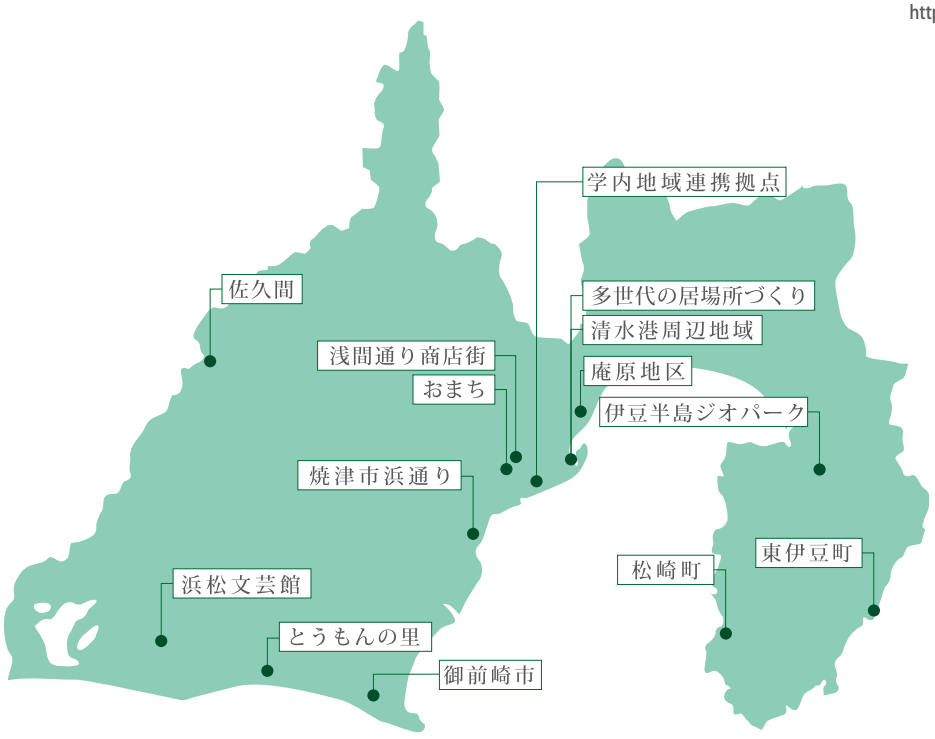


各地のフィールド

静岡県内地域の中山間地域から街中まで、多様な人・ものを交えながら活動を展開します。
フィールドワークを通して地域から学び、時には失敗を重ねながら地域と向きあっています。

「各地のフィールドワークの詳細は、コチラをご覧ください」

https://www.srd.shizuoka.ac.jp/fw_area/
（学環webサイト（フィールドワーク））



卒業後の進路

地域の公務員・公務職へ

地域活性化、福祉、医療、防災、
環境、教育、文化芸術施設、
スポーツ施設 など

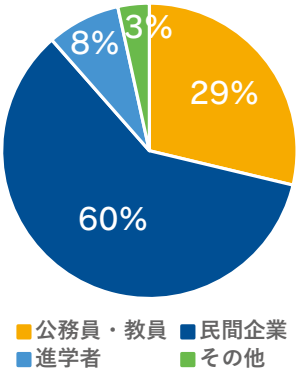
様々な業種の地域企業へ

製造業、金融業、流通業、観光業、
情報通信業、交通・輸送業、
建設・都市開発業、サービス業、
スポーツ産業、
ヘルスケア産業 など

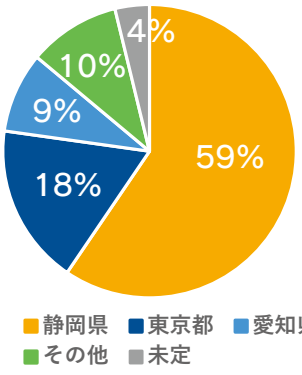
社会起業家・事業主として

コミュニティービジネス、
スポーツクラブマネージャー、
デザイナー、クリエイター など

1．卒業後の就職先・進路（過去２年度）



2．勤務予定地（過去2年度）



（2021年３月現在）

■公務員・教員
静岡市消防局、浜松市役所、富士市役所、沼津市役所、御前崎市役所、御殿場市役所、豊橋市役所、豊川市役所、旭川市役所、静岡県庁、山梨県庁、富山県警察、静岡地方検察庁、人事院、防衛省、静岡県特別支援学校中等部、横浜市立中学校、兵庫県立高等学校

■民間企業
㈱静岡銀行、㈱清水銀行、静岡県労働金庫、鈴与㈱、静岡鉄道㈱、㈱シャンソン化粧品、㈱TTC、ヨシコン㈱、㈱CSA 不動産、㈱アルバイトタイムス、浜松商工会議所、(公財)静岡市文化振興財団、(公財)浜松市文化振興財団、静岡県スポーツ協会(公財)、東海旅客鉄道㈱、JR東海静岡開発㈱、中日本高速道路㈱、首都高速道路㈱、大成建設㈱、三井不動産リアルティ㈱、㈱オープンハウス、三菱電機メカトロニクスソフトウエア㈱、日本ガイシ㈱、日本製粉㈱、㈱学研ココファン、明治安田生命保険㈱、㈱エルテス、㈱ノリタケカンパニーリミテド、㈱イッセイミヤケ、静岡ブルーレヴズ㈱　他

■進学先
静岡大学大学院、愛知県立芸術大学大学院、慶應義塾大学大学院　他

入学者選抜について

募集人員５０名

令和４年度入試では、学校推薦型選抜（大学入学共通テストは課さない）、一般選抜・前期日程入試、同・後期日程入試の３つを実施。
「様々な能力や得意分野、異なる背景を持った多様な生徒が、高等学校までに培ってきた力」「大学入学後にも継続的に自らを高め成長していける力」を面接（事前提出書類等を含む）、小論文、実技等で評価します。

入学を期待する学生像

地域の様々な課題に興味関心を持っている人、いろいろなことを学び身につけ自分の能力を高めていける人、人として成長していきたいという意欲を持っている人の入学を期待します。

詳しくは、
「令和４年度入学者選抜に関する要項」（７月下旬 公表予定）
「令和４年度特別選抜学生募集要項」（９月初旬 公表予定）
「令和４年度一般選抜学生募集要項」（11月初旬 公表予定）
をご覧ください。

お問い合わせ
国立大学法人静岡大学　地域創造学環係（平日 8:30～17:00 まで）
電話：054-238-4311　メール：gakkan@adb.shizuoka.ac.jp

https://www.srd.shizuoka.ac.jp
（学環 web サイト（トップページ））